

2010.10.22

森山花水木公園と、栃惑ラグビーグラウンド施設の経過について

森山産業株式会社
会長 森山 秀男

今から25年前（1985年－昭和60年）に入手した土地の公園作りを、16年前（1994年－平成6年）から着手した。

総面積4.5町歩のうちの1町歩（3000坪）を栃木県ラグビー協会殿に無償貸与し、15年後の昨秋から2年間で、維持費の一部負担をお願いして継続している。

この手作り公園の造成意図は、烏山街道沿いの雑木林の低山を崩してビール工場の埋立地用に削ったあとの平坦地の拡張と、懐かしめる自然風景の再現だった。

公園の現況：○ラグビー場・駐車場・ピラミッド形成・池・調整池・多目的芝張りコート・水場を含む平坦地、約10,000坪。

○残り約3500坪の傾斜地の、遊歩道と山道の整備。

○全面に、桜8種1000本と、50種の苗木の植栽。井戸掘り、要所への電気・水道配管の施工。

○西側に、水路のある野原作りが残っている。（添付図参照）

少なからぬ造成費用は、拡張面積による一部の充当しか見込めないで、予算は最小限に抑える努力をした。

公園が非営利目的であることをご理解頂き、費用面で地元の各施工業者の格別のご協力を頂いた。

恒設計・前田製缶・荒川建設・小川造園・塩那電設様各位の名を記し、改めて感謝申し上げます。

当社の和久健次郎氏の名も付記したい。始終現場で、8年掛かりの公園作りを指揮し、その後もメンテ等に惜しみない尽力を注いでくれている。

尚、この広い公園の外郭・側溝などの夥しい造営材（毎年の残材）を無償提供して下さった前田製缶様に重ねてお礼申し上げます。

ラグビー施設は、土地造成・芝張り・メンテ・設備は一切、栃惑プレジデント（県協会殿）が行いました。

栃惑プレジデント会員のボランティア精神に富んだ経年のたゆみないご努力により、立派に運営されているご様子を喜ばしく存じております。関東各地からの、交戦チームの大型バスをよく見かけております。

以上